

旧土地開発公社土地の処分活用状況を公表します

土地開発公社の解散により取得した土地の平成30年度上半期の処分活用状況や、公社解散のため借り入れた「第三セクター等改革推進債（三セク債）」の状況などについてお知らせします。

土地の処分活用、予算の執行状況

住宅用分譲地を目標20件に対して18件（1億1,314万円）売却しました。

歳出では、土地売却のための経費や除草など土地の維持管理経費、今期の売却収入を今後の三セク債の繰り上げ償還に充てるための基金への積み立てとして1億2,994万円支出しました。また、これらとは別に、利子を合わせて三セク債を12億2,399万円償還しました。このうち、10億円は減債基金を取り崩しての繰り上げ償還です。

土地は、活用する方針のものと売却処分する方針のものがあります。売却処分する方針の土地は、残りが204筆、11万8,251㎡です。

減債基金、三セク債の状況

売却収入の積み立てと繰り上げ償還のための取り崩しの結果、減債基金の残高は、1億9,066万円となりました。

三セク債の当初起債額は、86億6,000万円です。30年9月末の借入残高は、40億6,200万円です。

◎問い合わせ
本庁財産運用課販売推進係
（内線127）

■旧土地開発公社土地に関連する30年度予算執行状況 （30年9月末現在）

	項目	執行額（千円）
歳入	土地貸付収入	16,198
	土地売却収入（分譲地）	113,140
	減債基金利子	1,076
	減債基金からの繰入金	1,000,000
	合計	1,130,414
歳出	維持管理費、広告料など	7,371
	減債基金積立金	122,566
	三セク債償還	1,223,991
	合計	1,353,928

■減債基金の状況（単位：千円）

区分	前年度まで	30年度	累計
積立額	2,068,096	122,566	2,190,662
繰り上げ償還	△1,000,000	△1,000,000	△2,000,000
合計	1,068,096	△877,434	190,662

■三セク債借入残高（単位：千円）

区分	当初起債額	償還済額	残高
元金	8,660,000	4,598,000	4,062,000

学校支援ボランティアを募集しています

市では、学校の活動に地域の皆さんが学校支援ボランティアとして参加する「学校支援地域本部事業」を実施しています。学校と地域の協働により、未来の地域を担う子どもたちを育みませんか？

■地域全体で子どもたちを育むために

学校支援地域本部事業は、地域の皆さんが学校活動に参加することで、地域全体で子どもたちを健やかに育むことを目的としています。学校が必要としている支援を学校支援ボランティアで取り組むことで、学校や子どもたちを支えています。

■誰でも参加できます

学校支援ボランティアは「できる人が、できるときに、できることを」をテーマに活動しています。仕事をしている人でも、都合のつくときに参加でき、学校や子どもたちの役に立つことで、喜びや充実感が得られます。



家庭科（裁縫）の授業補助

■事業を実施している学校

5つの中学校に本部を置き、その管内の小学校を含めた21校で事業を実施しています。

- ・水沢中、水沢小、佐倉河小
- ・東水沢中、常盤小、羽田小
- ・水沢南中、水沢南小、真城小、姉体小、黒石小
- ・江刺第一中、岩谷堂小、江刺愛宕小、田原小、稲瀬小
- ・胆沢中、胆沢第一小、南都田小、若柳小、胆沢愛宕小



読み聞かせ

詳しい募集の内容や活動の様子などは市ホームページをご覧ください。

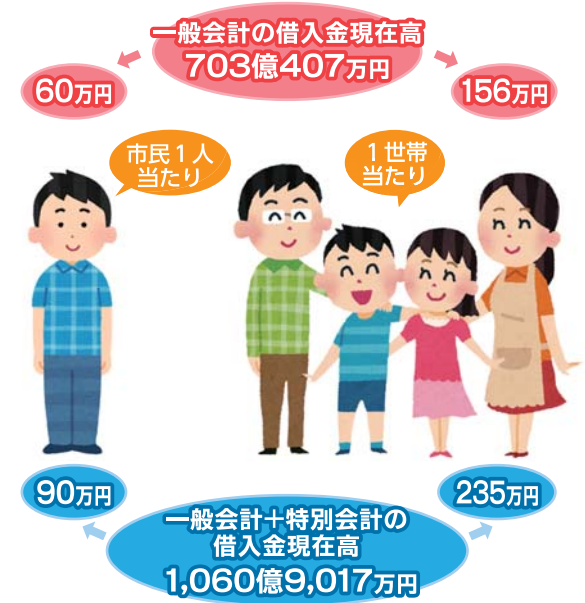
▼QRコード



◎問い合わせ
本庁財産運用課販売推進係
（内線127）

◎問い合わせ・申込先
本庁生涯学習スポーツ課生涯学習係（江刺総合支所・内線333）

図1 借入金の負担状況



※人口・世帯数は、9月30日現在の住民基本台帳に基づく

9月30日現在の一般会計と特別会計の予算執行状況は下表のとおりです。一般会計では、収入済額が支出済額を上回っています。特別会計で、支出済額が収入済額を上回っている会計がありますが、一般会計の収入余剰額で賄うことができたため、一時借入金はありません。

予算執行状況

29年度決算は、広報おうしゅう10月号でお知らせしました。今回は、30年度の予算・収入支出・市有財産・市債の状況などを公表します。

財政の「今」を公表

市財政を理解するための資料としてご活用ください。

なお、詳細は、財政課、各総合支所総務企画課および市ホームページで公表していますので、併せてご覧ください。

財政状況の公表

9月30日現在の市財政状況をお知らせします。この公表は、市の財政がどのように運営されているか、市民の皆さんに知っていただくため、年に2回行うものです。

■問い合わせ 本庁財政課財政係（内線323・324）

借入金と市有財産の状況

30年9月30日現在の借入金の現在高は、一般会計が703億407万円です。これを市民1人当たり156万円（1世帯当たり156万円）となります。特別会計分も含めた借入金現在高は1060億9017万円です。市民1人当たり90万円（1世帯当たり235万円）となります（図1）。長い期間使用する公共施設の整備などの財源となる借入金は、返済を長期間に分割することで、世代間の負担の公平、財政負担の年度間調整を行っています。市有財産の状況は図2のとおりです。

図2 市有財産の状況



表 30年度予算の執行状況

区 分		当初予算額	9月30日現在予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率	市債現在高
一般会計（①）		552億7,280	598億2,152	271億3,384	45.4	209億4,632	35.0	703億407
特別会計	国保事業勘定	109億3,631	116億151	45億8,370	39.5	41億2,997	35.6	—
	直営診療施設勘定	1,656	1,656	148	8.9	515	31.1	2,300
	後期高齢者医療	12億5,877	12億5,877	4億2,156	33.5	3億420	24.2	—
	介護保険事業勘定	119億6,616	121億2,362	46億801	38.0	48億66	39.6	—
	介護サービス事業勘定	1億4,283	1億5,057	1,730	11.5	6,832	45.4	2億2,610
	下水道事業	37億2,377	37億2,544	3億8,317	10.3	13億7,852	37.0	224億795
	農業集落排水事業	15億7,875	15億8,846	8,518	5.4	6億9,712	43.9	118億859
	浄化槽事業	4億2,281	4億2,281	7,427	17.6	1億4,229	33.7	12億4,901
	バス事業	1億1,092	1億5,048	736	4.9	5,134	34.1	7,145
	米里財産区	1,654	1,654	257	15.5	114	6.9	—
計（②）		301億7,343	310億5,476	101億8,460	32.8	115億7,871	37.3	357億8,610
合 計（①+②）		854億4,623	908億7,628	373億1,844	41.1	325億2,503	35.8	1,060億9,017